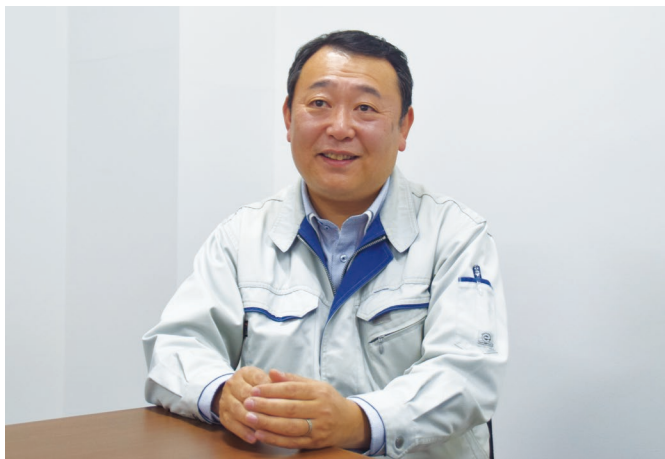


入居企業紹介 その180

SICに入居されている企業様をご紹介します。

“ 三次元写真計測技術で生産工場の「命」を守る! ”



【代表プロフィール】

ティスコ株式会社
代表取締役 鈴木 隆之(すずき たかゆき)
秋田県生まれ 相模原市在住

代表の鈴木さんは、建築ビルディングやプラント構造物の破壊検査・非破壊検査の技術を学んだ後、海外の非破壊検査システム開発メーカーに勤務し、全国の重工業企業を対象に超音波技術と放射線技術のシステム提案を行ってきた経験を持ちます。また東日本大震災で発生した福島第一原子力発電所事故調査で、破壊されたプラント内部の状態を当時はまだ珍しかった360度全方位パノラマ写真で調査を行うチームへ参画したことをきっかけに、画像を用いたリスク診断の開発を続けています。

【創業のきっかけ】

40歳で独立後、ベンチャー企業が開発した技術を活用してエンジニアリングサービスを協業展開する会社、株式会社インベステムを設立し、360度パノラマ写真をトレースすることで三次元寸法計測が行える技術『PanoMeasureソフトウェア』を株式会社ズームスケープと共同で開発を開始しました。この技術は、東日本大震災で多く発生した工場施設の天井崩落事故の対策調査手法として取り入れられ、建設ゼネコンと共に全国の施設天井調査を行ってきた実績を持ちます。その後、インベステム社は共同開発を行ってきたズームスケープ社と合併をしましたが、近年はゼネコン企業からの建築施工技術の開発受注が増えてきた事とズームスケープ社の開発方針転換により、同システムの開発・販売事業を引

き継ぐ形で、2020年5月にTechnical Information Service Co.を意味するティスコを設立しました。

【事業内容】

現在はiPad/iPhoneなどの携帯デバイスに装着されているカメラやセンサー機能を利用した現場施工管理システムの開発に取り組んでいます。

特に、日常的に作成が必要となる工事図面の作成を、専門分野企業に依頼しなくても、現場スタッフが携帯デバイスで撮影した画像を基にティスコが図面化を行い提供するサービスを基軸に、「早く・安く・それなり」な図面提供サービスの開発を進めています。

また、保険リスクコンサルタント企業との連携で、生産設備工場を対象としたBCP耐震リスクリモート診断サービスも展開すべく、大手プラント企業での調査経験者を顧問に迎える予定です。

工場の内部をGoogle社のストリートビューの様にVRで視認できる三次元空間情報の撮影から天井裏まで、あらゆる場所を撮影して危険箇所に見える化を図ります。現場にてプロ目線で「見て」「触って」、数値化した具体的な提案を行います。地震等の災害が起きた時に最悪の事態が防げるように、工場で働く人の命と重要な生産技術を守りたいと考えています。



【今後の目標】

3年先を見据えると、BCP調査サービスを事業の主軸にして、建築業界だけでなく病院や学校にも広げていきたいと考えており、今春にはBCP専門家も顧問として迎える予定です。ティスコの三次元計測技術と専門家の知識を融合させた、独自のBCP調査サービスを開発していくことが目標となります。

ティスコ株式会社

SIC-1 Startup Lab. 1324号室

URL : <https://tis-co.jp/>E-mail : suzuki@tis-co.jp

TISCO

入居企業トピックス

2月の新聞掲載記事紹介（2月22日時点）

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。

2月10日 株式会社クフウシャ 日刊工業新聞
—清掃ロボ開発・実証 福島・南相馬市と協定—

2月10日 株式会社クフウシャ 福島民友新聞
—イノベ構想実現へ協定—

2月11日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞
—NDAに対するスタンスは？—

令和2年度

産業用ロボットビジネスフォーラム

～相模原市 × つくば市 × 南相馬市～

今年度のロボットビジネスフォーラムはオンライン開催の強みを生かし、国やロボット産業振興をすすめる地域（福島県南相馬市、茨城県つくば市）の発表を具体的な事例を交えて行い、ロボットに関する地域間連携の更なる発展の契機となるような場として開催します。

PROGRAM

14:00-14:05 開会挨拶

14:05-14:35 基調講演

ロボットを取り巻く環境変化と政策の方向性

講演者：経済産業省 製造産業局 ロボット政策室
係長 二谷恭平 氏

14:35-15:05 広域連携事例発表（相模原市×南相馬市）

「業務用ドライ掃除ロボット Asion」

講演者：株式会社キャロットシステムズ
株式会社F-Design
株式会社クフウシャ

ロボット関連施策等のご紹介

講演者：南相馬市 経済部 理事 笹野賢一 氏

15:05-15:50 地域別事例発表「ロボットベンチャーピッチ」
（各社15分程度）

小型多機能ロボットと「DONKEY」が創る世界

講演者：株式会社DONKEY（相模原市）

サウザーシリーズの拡がりパートナー連携体制のご紹介

講演者：株式会社Doog（つくば市）

ロボット開発における連携・協力事例

講演者：株式会社タカワ精密（南相馬市）

15:50-16:00 閉会挨拶

講演者：東京大学名誉教授 佐藤知正 氏

【日 時】 令和3年3月5日（金）14:00～16:00

【方 式】 オンライン開催（Zoomウェビナー）

【参 加 費】 無料

【定 員】 500名（申込順）

【担 当】 樽川（内線：2025）

お申込みはこちら



SIC空室情報

（令和3年3月1日 現在）

※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

部 屋	空 室 数	賃料/月額 （共益費込・消費税抜き）
SIC-1 Startup Lab.	○セミラボB (31.5㎡) 2 ※1	98,400円
	○スモールオフィスA (23.6㎡×2) 1 ※2	157,400円
	○スモールオフィスB (17.3㎡) 2 ※3	64,200円
SIC-2 Creation Lab.	○セミラボ (50.2㎡) 1 ※4	172,700円

※1 うち1部屋は5月から入居可能 ※2 二間続き

※3 4月から入居可能 ※4 6月から入居可能



The HINT50

SICミニセミナー

“アート思考”によるイノベーションの種づくり

～経営・ビジネスに活かせる新たな思考・発想法～

近年注目を集めている「アート思考」は、自らの内発的な感情や自由な発想を起点とする思考法です。そこでの“思考の飛躍”や“視点の変化”は、新しいアイデアを生み出すきっかけになると言われています。

そこで、今回のThe HINT（SICミニセミナー）では、現代アートをを用いた事例や対話型鑑賞のワークを交え、実際に「アート思考」を体感することで、企業経営や企画・開発のヒントを探ります。

【講 師】 プラスアルファドットティーヴィー 代表
アーティスト/映像クリエイター/現代アート研究者
（京都芸術大学 博士課程在籍中）北 桂樹 氏

【日 時】 令和3年3月8日（月）15:00～17:00

【方 式】 オンライン開催（Zoom）

【参 加 費】 無料

【定 員】 20名（定員に達し次第、締め切ります）

【担 当】 樽川（内線：2025）

お申込みはこちら



SIC春の抽選会

コロナ禍に負けず立ち向かっている皆様に新イベント「SIC春の抽選会」を、3月26日（金）10時から15時まで、SIC-2ロビーにて行います！開催時間内に会場へお越しいただき、くじを引いていただきます。（1企業様につき、1回の抽選となります。）

抽選会開催にあたり、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、皆様のお越しをお待ちしております。

※緊急事態宣言等、社会情勢により延期の場合もございます。
あらかじめご承知おきください。



サガツクナビ 会員企業募集！

サガツクナビは地元密着型採用（就職）支援サービスとして、“地元企業の採用の円滑化”と“地元で働きたい学生の就職の円滑化”を目指しています。ご興味のある方は担当までご連絡ください。

今月のイベント 『地域企業と学生の交流会』（3/11）

就職活動を控えた地元在住の学生に、地元企業の仕事ややりがいを知ってもらい、地元企業に対する興味関心を喚起することを目指しています。

【担 当】 上野（内線：2021）

編集後記

今回、鈴木さんより事故後の福島第一原発の調査についてもお話いただきました。当時の輪番停電によってBCPとともに、家庭での生命や住環境の維持であるLCPについても考えたと思います。東日本大震災から10年。11日19時から市ではライトダウンを行います。この機会にまずはランタン1つから、備えてはいかがでしょうか？（佐藤）

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話：042-770-9119 FAX：042-770-9077 ホームページ：<https://www.sic-sagamihara.jp>
発行元：株式会社さがみはら産業創造センター（SIC） 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail：koho@sic-sagamihara.jp